

## 卒業・退職者向け大学アカウント管理方法

2019年度から運用開始したメールシステムでは、在籍中に利用していた@tut.jp形式のメールアドレスを卒業・退職後も利用することができます。メールは在籍中と同様に Gmail から利用します。

ここでは、メールシステムを卒業・退職後も利用するために、大学在籍中に必要となる設定および卒業・退職後のアカウント管理方法について説明します。

### 1. 在籍中の準備

#### 1-1. ワンタイムパスワードアプリを登録する

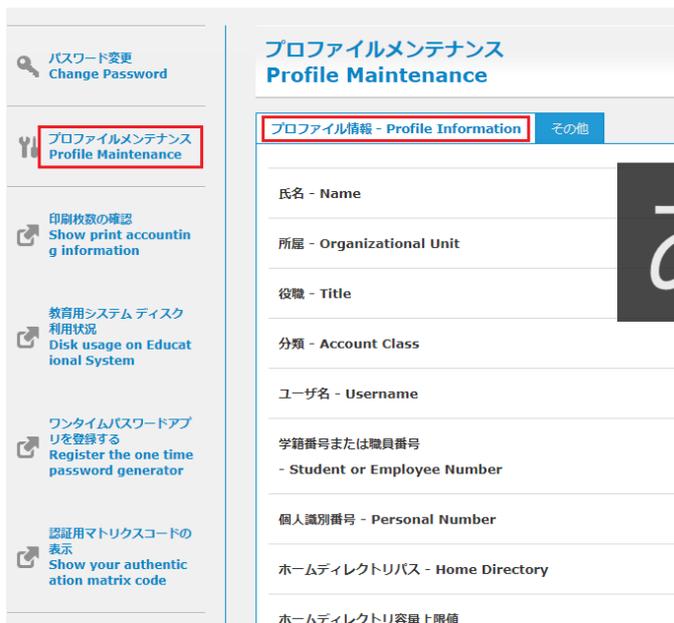
情報メディア基盤センターの HP から、プロフィールメンテナンスにアクセスします。  
ワンタイムパスワードアプリを登録します。

登録方法：

<http://imc.tut.ac.jp/sites/default/files/totp-setup-manual.pdf>

#### 1-2. パスワード復旧用メールアドレスを登録する

情報メディア基盤センターの HP から、プロフィールメンテナンスにアクセスします。  
プロフィールメンテナンス→プロフィール情報から下部にスクロールするとパスワード復旧用メールアドレス入力欄があります。



The screenshot shows the 'プロフィールメンテナンス' (Profile Maintenance) page. The 'プロフィール情報 - Profile Information' tab is selected. The page contains several input fields for user information:

- 氏名 - Name
- 所属 - Organizational Unit
- 役職 - Title
- 分類 - Account Class
- ユーザ名 - Username
- 学籍番号または職員番号 - Student or Employee Number
- 個人識別番号 - Personal Number
- ホームディレクトリパス - Home Directory
- ホームディレクトリ容量上限値

パスワード復旧用メールアドレスを入力し、「保存」を選択します。

改行することで複数のメールアドレスが登録できます。

A screenshot of a web form titled "パスワード復旧用メールアドレス - Mail Address for Password Recovery". The form has a single text input field with a red border. Below the input field are two buttons: "保存" (Save) and "リセット" (Reset). The "保存" button is highlighted with a red border.

### 1-3. 認証用マトリクスコードを入手する

情報メディア基盤センターの HP から、プロフィールメンテナンスにアクセスします。

認証用マトリクスコードの表示を選択します。

A screenshot of the "プロフィールメンテナンス" (Profile Maintenance) page. The page has a left sidebar with navigation links and a main content area. The main content area is titled "プロフィールメンテナンス" and "Profile Maintenance". It has two tabs: "プロフィール情報 - Profile Information" and "その他". The "プロフィール情報" tab is active. Below the tabs are several form fields with labels: "氏名 - Name", "所属 - Organizational Unit", "役職 - Title", "分類 - Account Class", "ユーザ名 - Username", "学籍番号または職員番号 - Student or Employee Number", "個人識別番号 - Personal Number", "ホームディレクトリパス - Home Directory", and "ホームディレクトリ容量上限値 - Home Directory Limit". The "認証用マトリクスコードの表示" link in the sidebar is highlighted with a red border.

情報送信に同意します（この画面は表示されない場合もあります）。

A screenshot of a consent dialog box. The text reads: "続行すると上記の情報はこのサービスに送信されます。このサービスにアクセスするたびに、あなたに関する情報を送信することに同意しますか？". Below this text is a section titled "同意方法の選択:" with four radio button options. The first option, "次回ログイン時に再度チェックします。", is selected and highlighted with a red border. Below the options are two buttons: "拒否" (Deny) and "同意" (Agree). The "同意" button is highlighted with a red border.

認証用マトリクスコードを画像保存、または印刷し手元に保管します。

※ワンタイムパスワードアプリをインストールしている端末（スマートフォンなど）を紛失

した場合、認証用マトリクスコードへアクセスできなくなります。ご注意ください。

	1	2	3	4	5	6
A	15	81	40	73	13	83
B	48	43	06	27	44	56
C	10	24	25	85	45	99
D	05	42	04	62	02	91
E	94	58	64	97	88	09
F	90	37	55	11	12	20

## 2. 卒業・退職後のアカウント管理方法

### 2-1. アカウントのパスワードを忘れてしまった場合のリセット

必要なもの

- ・アカウント
- ・パスワード復旧用メールアドレスが受信できる環境

情報メディア基盤センターの HP から、プロフィールメンテナンスにアクセスします。  
認証画面で「パスワードを忘れた人はこちら」にアクセスします。



[\[パスワード認証\]](#)

ユーザ名

パスワード

ブラウザにアカウント情報を記憶させません。

このサービスへの属性送信の同意を取り消します。

ログイン

[パスワードをお忘れの方はこちら](#)

「卒業・退職済の利用者はこちら」を選択します。

パスワード自己リセット

卒業・退職済みの利用者はこちら

在学・在籍中の利用者はこちら

情報送信に同意します。

続行すると上記の情報はこのサービスに送信されます。このサービスにアクセスするたびに、あなたに関する情報を送信することに同意しますか？

同意方法の選択:

- 次回ログイン時に再度チェックします。
  - 今回だけ情報を送信することに同意します。
- このサービスに送信する情報が変わった場合は、再度チェックします。
  - 今回と同じ情報であれば今後も自動的にこのサービスに送信することに同意します。
- 今後はチェックしません。
  - すべての私に関する情報を今後アクセスするすべてのサービスに送信することに同意します。

この設定はログインページのチェックボックスでいつでも取り消すことができます。

アカウント名を入力します。

[ユーザ名認証]  
ユーザ名

ログイン

表示された座標に該当する値を、認証用マトリクスコードを参照して入力します。例えば、認証用マトリクスコードの E 行 3 列の値が「99」、A 行 2 列の値が 11 なら、9911…と続けて入力します。これを表示されている座標の数だけ繰り返します。

[マトリクス認証]  
レスポンスを入力してください。

**E3 A2 A6 B4 B6**

**F4 D6 A3**

ログイン

パスワードリセット用パスワードが記載されたメールが、パスワード復旧用メールアドレスに送信されます。「OTP 入力画面へ」を選択します。

**パスワードリセット**

登録されているパスワードリセット用のメールアドレスにメールを送信しました。

メールに記載されたURLからパスワードリセットの手続きを行ってください。  
※メールが届かない方は、お手数ですが管理者にお問い合わせください。

[OTP入力画面へ](#) [ログイン画面へ戻る](#)

メールに記載されたパスワードを入力します。

**パスワード入力**

メールに記載されているリセット用のパスワードを入力してください。

リセットパスワード

[OK](#) [ログイン画面へ戻る](#)

設定したい新しいパスワードを2回入力します。

**パスワードリセット**

パスワードをリセットします。  
新しいパスワードを入力してください。

パスワードの入力

新しいパスワード:

新しいパスワード (確認):

OK ログイン画面へ戻る

パスワードリセットが成功すると大学メールアドレス、パスワード復旧用メールアドレス両方に通知が送られます。

**パスワードリセット 完了**

パスワードをリセットしました。  
トップ画面へ戻りログインしてください。

ログイン画面へ戻る

## 2-2. アカウントのパスワードを変更したい

「2-1. アカウントのパスワードを忘れてしまった場合のリセット」と同様の手順を行います。

## 2-3. ワンタイムパスワードアプリの再設定

必要なもの

- ・アカウント
- ・パスワード
- ・認証用マトリクスコード

Gmail にログインする過程で、ワンタイムパスワード入力画面まで進みます。

ワンタイムパスワードの登録を選択します。

[ワンタイムパスワード認証]

ワンタイムパスワードアプリに表示された数字を入力してください

ログイン

ワンタイムパスワードの登録

ユーザー名、パスワードを入力します。

[パスワード認証]

ユーザー名

パスワード

- ブラウザにアカウント情報を記憶させません。
- このサービスへの属性送信の同意を取り消します。

ログイン

[パスワードをお忘れの方はこちら](#)

表示された座標に該当する値を、認証用マトリクスコードを参照して入力します。

[マトリクス認証]

レスポンスを入力してください。

**E3 A2 A6 B4 B6**

**F4 D6 A3**

ログイン

情報送信に同意します。

続行すると上記の情報はこのサービスに送信されます。このサービスにアクセスするたびに、あなたに関する情報を送信することに同意しますか？

同意方法の選択:

- 次回ログイン時に再度チェックします。
  - 今回だけ情報を送信することに同意します。
- このサービスに送信する情報が変わった場合は、再度チェックします。
  - 今回と同じ情報であれば今後も自動的にこのサービスに送信することに同意します。
- 今後はチェックしません。
  - すべての私に関する情報を今後アクセスするすべてのサービスに送信することに同意します。

この設定はログインページのチェックボックスでいつでも取り消すことができます。

ワンタイムパスワードアプリを登録します。

手順は「1-1. ワンタイムパスワードアプリを登録する」と同様です。